

津軽ひろさき歴史文化観光検定
第2回 上級（おべ仙人検定）試験

平成24年3月4日（日）

解 答

※正解は、赤い太字で示してあります



（社）弘前観光コンベンション協会
津軽ひろさき検定 実行委員会



1 弘前市内は寺院などが、弘前城を囲むように配置されています。
当初は“鬼門の押え”として配置された寺社は どれでしょう。

- ① 長勝寺 ② 弘前東照宮 ③ 大円寺
④ **最勝院** ⑤ 春日神社

おべさま年表 P10 *P10 地図右下参照
最勝院は、明治に入るまで弘前八幡宮（鬼門の押え）の別当^{べっとう}だった。



2 今年の「弘前城雪燈籠まつり」の大雪像は どれだったでしょう。

- ① **旧弘前市立図書館** ② 弘前城天守 ③ 青森銀行記念館
④ 長勝寺三門 ⑤ 最勝院五重塔

テキスト外からの出題



3 津軽氏の家系に関する記述で誤っているのは どれでしょう。

- ① 為信と信義は、誕生日が同じで、1月1日生まれである。
② 信義は、石田三成の孫に当たる。
③ **弘前生まれで、弘前で没した藩主は、信著^{のぶあき}×だけである。**
④ 信明^{のぶはる}は、誕生日と没した日が同じで、6月22日である。
⑤ 信順^{のぶゆき}と順承^{ゆきつぐ}は、共に1800(寛政12)年生まれである。

テキスト外からの出題 ③信著×→信政
*参考資料 津軽家歴代藩主



4 弘前公園に植栽されているサクラの品種で、淡黄～黄緑色の花をつける八重咲きで
大輪の品種は どれでしょう。

- ① ショウゲツ ② ヨウキヒ ③ オオヂョウチン
④ フゲンゾウ ⑤ **ウコン**

公式テキスト P18 ◎サクラの品種



5 1877(明治10)年、青森県において、西洋リンゴが初めて結実しました。
養蚕家・山野茂樹ようさんが当時 相良町にあった自宅屋敷畑に試植して結実したのですが、
そのリンゴは何という品種でしょう。

- ① こうぎょく 紅玉 ② べにさきがけ **紅魁** ③ いわい 祝 ④ こっこう 国光 ⑤ りゅうぎょく 柳玉

おべさま年表 P37

山野茂樹宅は大学院医学研究科北東角(在府町)
『リンゴ初成りの碑』 *リンゴは紅魁3個



6 下の写真のように、ねぶたの最も下部の“額”^{がく}と呼ばれる部分の正面には「雲漢」^{うんかん}と
書かれていることが多いが、これは中国から伝来した語句とされています。
この意味で正しいのは どれでしょう。

- ① 天上にあるとされる国
② 多くの武将たち
③ 珍しい雲の形
④ **天の川**
⑤ 身体が大きく力強い男性



テキスト外からの出題



7

弘前市内には古い町名の由来を記した標柱が立っています。
人名に由来している古町名は どれでしょう。

- ア) ^{ささもり} 笹森町 イ) ^{かくせん} 覚仙町 ウ) ^{ふるほり} 古堀町 エ) ^{たもぎ} 田茂木町 オ) ^{さがら} 相良町
- ① ア)・イ) ② イ)・ウ) ③ ウ)・エ) ④ エ)・オ) ⑤ ア)・オ)

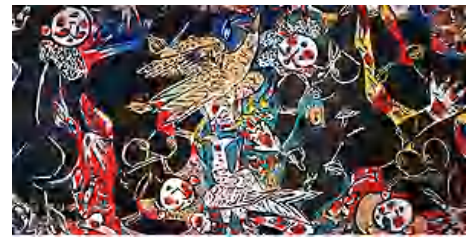
公式テキスト P192 古い章 おべさま年表 P12

^{ささもり} ^{かげゆ} ア) 篠森勘解由、^{さがら} ^{せいべい} オ) 相良清兵衛



8

弘前市民会館の^{どんちよう} 緞帳「^{おんたかあ} 御鷹揚^{ひひたちち} ゲノ妃々達々」で、棟方志功の発言が陸奥新報に掲載されましたが、その発言とは どれでしょう。



- ① 「“出ベソ” が私の作品」
- ② 「オナゴは逆さも^{さか} 綺麗^{きれい}」
- ③ 「いい おっばいだろう」
- ④ 「飛び交う桜の妖精」
- ⑤ 「^{ようよう} 鷹々とは云えないが…」



テキスト外からの出題

「ミロのピーナスにヘソがないが、私の作、出ベソです。」



9

孤立峰・岩木山は植物の垂直分布に特徴がありますが、山頂付近で見られる高山植物は どれでしょう。



- ① ミズナラ ② ブナ ③ **ミチノクコザクラ**
- ④ チシマザサ ⑤ ミヤマハンノキ

公式テキスト P80 (1) 国定公園「岩木山」



10 津軽五大民謡の1つである『津軽じょんから節』に関する記述で正しいのはどれでしょう。

- ア) 「じょんから」はもともと北陸地方の盆踊り唄からできた言葉で仏教の「常和楽」(念仏によって、常時、平穩安樂を得る) から来たとする説がある。
- イ) 「津軽じょんから節」の源流が、北陸のじょんから系の唄である『新保広大寺』(廣大寺の和尚を追い出すために歌った「悪口唄」) であると言われている。
- ウ) 越後瞽女(女性の盲人芸人) や座頭などの手によって長編の「口説節」に仕立てられて、今日の『津軽じょんから節・旧節』の形となったと言われている。
- エ) 浅瀬石城落城の哀話として「津軽じょんから節」が発祥したという伝説がある。
- オ) 「じょんから」の語源は、千徳家の菩提寺・神宗寺の僧・常椽が本尊を背負って川の濁流に身を投じた場所を“常椽河原”と呼び、のちに“上川原”→“じょんから”と転化したのではないかとされている。

- ① ア)・ウ)・エ) ② ア)・ウ) ③ エ)・オ) ④ オ)のみ ⑤ 上記のすべて

公式テキスト P142 ©津軽五大民謡
*一部テキスト外からの出題



11 長勝寺に伝来する梵鐘(嘉元鐘)について正しいのはどれでしょう。

- ① 作られたのは室町時代×である。
- ② 元来の所在地は浪岡×である。
- ③ 鎌倉円覚寺の梵鐘と姉妹鐘であり、大きさ×や銘文が一致する。
- ④ 梵鐘を寄進した大旦那は北条貞時である。
- ⑤ 梵鐘を寄進した人々は関東の武士×である。

公式テキスト P148 (1)長勝寺の嘉元鐘
①室町時代×→鎌倉時代、②浪岡×→藤崎
③円覚寺の梵鐘が約2倍の大きさ
高さ…長勝寺: 103.5cm、円覚寺: 259.4cm
口径…長勝寺: 76.5cm、円覚寺: 142cm
⑤関東の武士×→津軽の得宗被官



1 2 近代建築の巨匠・前川^{くにお}國男がフランスのル・コルビュジェのアトリエに入る際、前川の後見人として自宅に預かったのは誰でしょう。

- ① 田中^{こんろく}坤六 ② 佐藤^{なおたけ}尚武 ③ 珍田^{すてみ}捨巳
④ 木村^{りゅうぞう}隆三 ⑤ 工藤^{ちゅう}忠

公式テキスト P101 ©前川國男と弘前の関わり



1 3 次の文章の（ ）に当てはまる庭園はどれでしょう。

国指定名勝・（ ）は、宮館地区の旧家・対馬家の庭園として、1890(明治23)年から15年余の歳月をかけて武学流の第一人者によって築庭された大石武学流枯山水庭園を代表するものである。

- ① 瑞楽園 ② 成田家庭園 ③ 旧菊池氏庭園
④ 揚亀園 ⑤ 貞昌寺庭園

公式テキスト P79 ©国指定名勝瑞楽園



1 4 設問13の庭を明治時代に築庭した武学流の第一人者は誰でしょう。

- ① 野元^{どうげん}道玄 ② 高橋^{ていざん}亭山 ③ 小幡^{ていじゅ}亭樹 ④ 外崎^{ていよう}亭陽

公式テキスト P79 ©国指定名勝瑞楽園



1 5 江戸の料亭で蒲焼きを修行し、弘前で初めてうなぎの蒲焼きを提供したと言われているのはどこでしょう。

おべさま年表 P51

- ① 酔月楼 ② 新若松楼 ③ 中村楼 ④ 長久楼 ⑤ 住吉館



16 水戸黄門の愛称で有名な徳川 ^{みつくに}光圀の家臣・丸山 ^{よしずみ}可澄は、光圀の勧めによって『大日本史』の資料収集も兼ねて嶽温泉に治療旅行（湯治）に来たと言われています。わざわざ嶽温泉に湯治に来たのは、何の効果があったからでしょう。

- ① 痔 ② 皮膚病 ③ 耳病 ④ 眼病 ⑤ 便秘

テキスト外からの出題



17 江戸で召し抱えた料理人が殿様に披露したものはどれでしょう。

- ① 魚に手を触れることなく、箸と包丁だけで魚をさばいた。
② 山芋の千切りが立った。
③ 刃の無い包丁で魚をさばいた。
④ 料理した魚の骨が泳いだ。
⑤ 3つに切った大根の重さが全て同じだった。

テキスト外からの出題

^{まなばし}四条流包丁:包丁と真魚箸のみで魚に触れることなく鯉をさばく



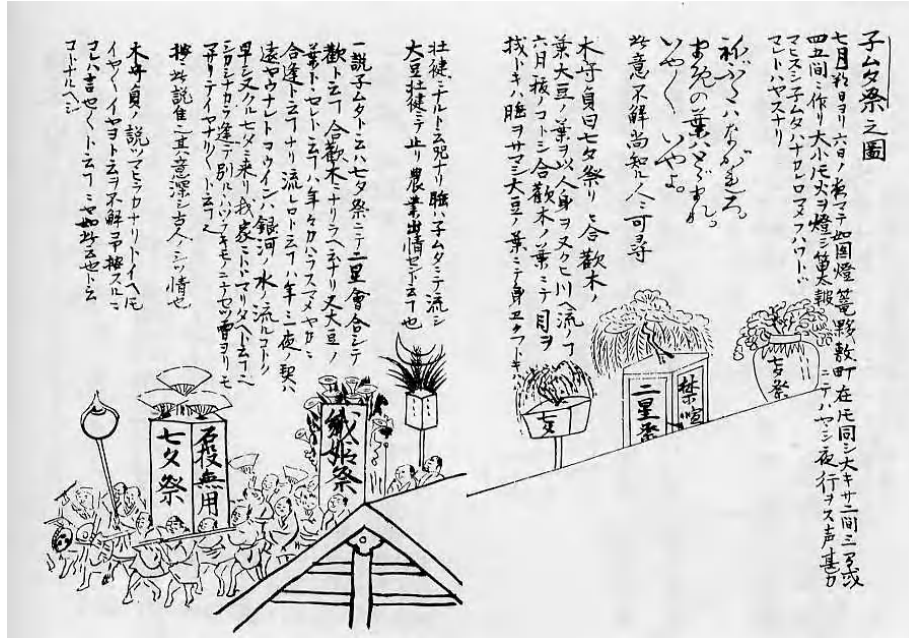
18 リンゴの品種は日本では約2,000種あると言われています。これまでに実際に存在したことの無いリンゴ名（商標名も含む）はどれでしょう。

- ① はやて ② ピンクレディ ③ はやぶさ
④ ねぶた ⑤ 美空のレッド

テキスト外からの出題



19 下の『子ムタ祭之図』は江戸時代のねぶたの様子を描いたものですが、この絵を描いたのは誰でしょう。



- ① 三上仙年 ^{せんねん} ② 比良野貞彦 ^{さだひこ} ③ 新井常寛 ^{じょうかん}
- ④ 谷文晁 ^{ぶんちよう} ⑤ 平尾魯仙 ^{ろせん}



20 江戸時代のねぶたの様子を描いた『子ムタ祭之図』（設問19の絵参照）に関する記述で誤っているのはどれでしょう。

- ① 青森県内のねぶたを描いた最古の絵である。
- ② 描かれたのは1788(天明8)年である。
- ③ 作者は弘前藩の江戸詰め藩士である。
- ④ 『奥民図彙』 ^{おうみんずい} の中に出てくる図である。
- ⑤ 藩主の津軽信寿がこの絵をご覧になっている。

おべさま年表 P25

比良野貞彦は、参勤交代はせず、江戸詰の弘前藩士であった。1788(天明8)年5月、8代藩主・信明に随従して国元に赴き、日ごろ見慣れた江戸の風景とはまったく別世界である津軽の風景を、初めて目のあたりにした。そして、翌1789(寛政元)年3月に藩主参府の供として江戸へ帰るまで、弘前藩領内で見聞した事柄を「奥民図彙」として書き留めた。

*『奥民図彙』が描かれた時には、信寿は没している



2 1 全国的にも珍しい装飾のあった建造物は どれでしょう。

- ① 長勝寺三門：鯪しやちほこ ② 天守：懸魚げぎよ ③ 最勝院五重塔：風鐸ふうたく
④ 弘前八幡宮唐門：菊花 ⑤ 岩木山神社拝殿：虎

おべさま年表 P12 長勝寺の写真



2 2 2008(平成20)年イギリスのインテリア雑誌の賞を受賞し、ニューヨーク近代美術館と並ぶヴィクトリア・アンド・アルバート博物館の永久収蔵品となった製品に使われている、津軽の工芸品は どれでしょう。

- ① 津軽塗 ② 津軽錦絵 ③ あけび蔓細工つる
④ ブナコ ⑤ 津軽焼

テキスト外からの出題



2 3 下の写真は1917(大正6)年に完成したある建物の建築風景です。
この建物は どれでしょう。

- ① 中津軽郡役場
② 旧第八師団長官舎
③ 「久一」鳴海呉服店
④ 弘前座
⑤ 弘前市第二公会堂



おべさま年表 P69 建築中の旧第八師団長官舎の写真



24 革秀寺に関する記述で誤っているのは どれでしょう。

- ア) 初代藩主・為信建立説と2代藩主・信枚^{のぶひら}建立説とがある。
- イ) 山号は金澤山×革秀寺である。
- ウ) 革秀寺×の蓮^{はす}を高照神社に移植している。
- エ) 庭園には信枚が植えたと言われているサルスベリがある。
- オ) 為信^{たまや}霊屋には弘前城の館神^{たてがみ}にあった豊太閤^{ほうたいこう}坐像が安置されている。

- ① ア)・イ) ② **イ)・ウ)** ③ ウ)・エ) ④ エ)・オ) ⑤ ア)・オ)

公式テキスト P90 (6)革秀寺 *一部テキスト外からの出題

イ)金澤山×→津軽山、ウ)革秀寺×→猿賀神社(神明宮)の蓮を南溜池に、さらに高照神社へ

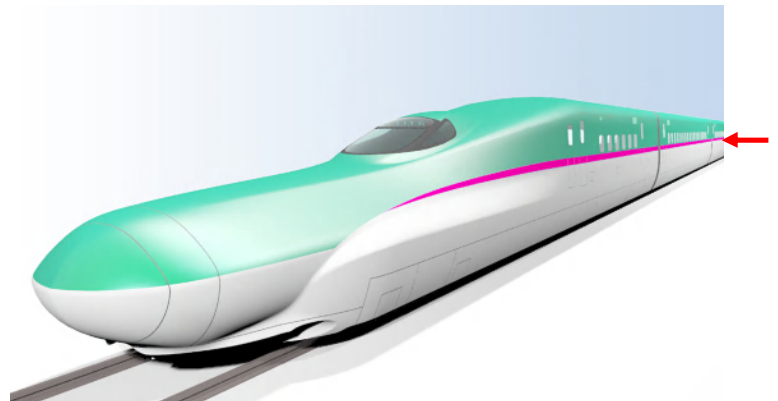


25 弘前への観光客誘致に大きな期待を担っている東北新幹線。

下の写真のように新型車両「はやぶさ」(E5系量産先行車)にはスピード感あふれる3色の塗装がほどこされています。

上部色^{ときわ}「常盤グリーン」、下部色^{ひょうん}「飛雲ホワイト」ですが、車体中央の帯色は何と呼ばれているでしょう。

- ① 「東雲ピンク」
- ② 「桜ピンク」
- ③ **「はやてピンク」**
- ④ 「春霞ピンク」
- ⑤ 「はやぶさピンク」



テキスト外からの出題



26 学都弘前の学校の説明として正しいのは どれでしょう。

- ア) 県内女子教育の始まりは、東奥義塾に小学科女子部を開設したのが始まりである。
- イ) 本多 庸一ほんだ よういつは東奥義塾の初代塾長である。
- ウ) 現、県立弘前実業高校は、もともと市立弘前商業高校と市立弘前女子高校が統合し、その後 県立移管によって開校した学校である。
- エ) 昭和中期頃までは、東奥義塾や柴田中学校等の私立中学校が存在していた。
- オ) 石坂 洋次郎は弘前中央高校の前身・弘前高等女学校で教鞭をとっていたことがある。

- ① ア)・ウ)・エ) ② ア)・ウ) ③ イ)・エ) ④ オ) のみ ⑤ 上記のすべて

公式テキスト P151 (3)そのほかの学校



27 弘前の地酒に関する記述で誤っているのは どれでしょう。

- ① 明治時代に設立された福島醸造の日本酒の銘柄であった“吉野桜”よしのさくらは、吉井酒造に引き継がれ、今でも販売されている。
- ② 紺屋町にあった川村醸造所の清酒“一洋”にちなんで四の丸に入る橋が“一陽橋”と命名された。
- ③ 野元道玄が造園したと言われる庭がある駒越の齋藤酒造店の代表的清酒“松緑”は、その当時の松が今でも数多く残っていることにちなんで命名された。
- ④ 高嶋屋酒造、白梅酒造、川村酒造店は、大正時代から昭和初期、そして戦後の復興期まで、弘前を代表する蔵元御三家として繁盛していた。
- ⑤ 六花酒造株式会社は、1972(昭和47)年に地元の名門3蔵<正宗×・白梅・一洋>が合併して出来た会社である。

おべさま年表 P114 *一部テキスト外からの出題
蔵元御三家[高嶋屋(白藤)・野村酒造(白梅)・川村酒造(一洋)]が合併して六花酒造が誕生



28 藤田記念庭園にある旧藤田謙一別邸（洋館）のモデルになったのは どれでしょう。

- ① 秩父宮邸 ② 古河庭園の洋館 ③ 東宮御所
④ 東京の自宅 ⑤ 日活の撮影所セット

テキスト外からの出題



29 明治維新から日露戦争の勝利に至る明治の日本を描いた司馬 遼太郎原作のNHKスペシャルドラマ『坂の上の雲』が先日終了しましたが、日露戦争と弘前に関する記述で正しいのは どれでしょう。

- ① 1902(明治35)年1月に八甲田山雪中行軍を成功させた弘前の第31連隊は1905(明治38)年の満州における黒溝台会戦で活躍した。
② 第八師団は日露開戦とともに×大陸へ渡り、^{りよじゅん}旅順攻撃に参加した×。
③ 弘前市内には奉天会戦でのロシア人捕虜を収容する施設が^{ほうてん}作られた×。
④ 日露戦争当時の第八師団長は秩父宮殿下×である。
⑤ 第31連隊に続いて、第52連隊が創設されたのは日露戦争後×のことである。

おべさま年表 P51 *一部テキスト外からの出題

②第八師団は1904年(明治37年)6月動員下令となるがすぐには戦地に派遣されず、満州軍の予備隊に位置付けられる。

*旅順攻撃は2月～5月、 ③捕虜囚虜所は弘前に作られたことはない。

④秩父宮は第31連隊大隊長として昭和になってから着任(当時の師団長は立見尚文)、 ⑤日露戦争後×→日露戦争中



30 弘前城跡（弘前公園）内で、最後まで屋根が^{かわらぶ}瓦葺きだったのは どれでしょう。

- ① 天守 ② 北門（亀甲門） ③ 追手門
④ 東門 ⑤ 東内門番屋

テキスト外からの出題



3 1 鬼沢に古くから伝わる伝説や風習で誤っているのは どれでしょう。

- ① 節分の豆まきの時、「福は内、鬼も内」と言う。
- ② 400年以上前から旧正月に鬼神社（おにがみさま）に大量のロウソクを飾り、ロウのたれ具合で豊凶占う。
- ③ 鬼が腰掛けたと云われる樹齢700年以上の柏の木がある。
- ④ 鬼神社の鳥居にかけられている鬼の字には角がない。
- ⑤ 鬼が村人と相撲をとったと云われる土俵がある。

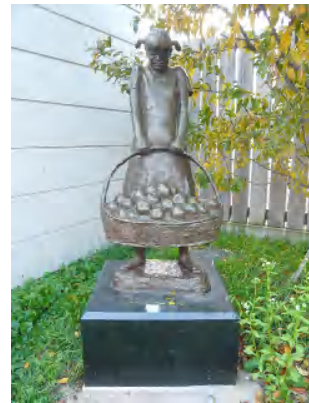
テキスト外からの出題

②は沢田地区の「ろうそくまつり」の説明文



3 2 りんご公園にリンゴが入った籠を持った少女の銅像があります。
実は同じモノが弘前市内にもう1体存在します。もう1体は どこにあるでしょう。

- ① まちなか情報センター
- ② 弘前市立観光館
- ③ 弘前駅駅前広場
- ④ 弘前文化センター
- ⑤ 県立武道館



テキスト外からの出題



3 3 2代藩主・信枚が創建（建立）した国の重要文化財は どれでしょう。

- ① 岩木山神社本殿：信政
- ② 高照神社本殿：信寿
- ③ 最勝院五重塔：信義～信政にかけて
- ④ 巖鬼山神社本殿：信政
- ⑤ 熊野奥照神社本殿

公式テキスト P91 (7)熊野奥照神社



34 今年、没後100年を迎える本多^{よういつ}庸一に関する記述で誤っているのは どれでしょう。

- ① 1870(明治3)年、藩命で横浜に出て英学を修業。そこでキリスト教に入信した。
- ② 日本メソヂスト教会の初代監督を務めた。
- ③ 1890(明治23)年、東京英和学校の校主(校長)に就任し、1894(明治27)年、青山学院と改称し第2代院長となり、17年間院長職に就く。
- ④ 1920(大正9)年まで教育総監を務め、退任してから学習院院長を経て明治神宮宮司、帝国在郷軍人会会長を兼ねた。
- ⑤ 幕末に菊池九郎らと奥羽越列藩同盟^{おううえつ}のために奔走した。

公式テキスト P189 賛の章
④は一戸兵衛に関する記述



35 1922(大正11)年には大正時代最大の“ねふた喧嘩”が起きました。喧嘩の規模が大きく警察官でも対応しきれないため消防団にも応援を求めました。この事件は一般に何と言われているでしょう。

- ① 火消し事件 ② 大正のねふた喧嘩 ③ ^{はんしょう}半鐘事件
- ④ 消防喧嘩 ⑤ ねふた火事騒動

テキスト外からの出題
元寺町・弘前警察署前で上町と下町の激しいねふた喧嘩が発生し、鎮圧不能とみた警察が消防非常招集の半鐘を鳴らした。



36 「すわ^る→^るねま^る」 「ほしが^る→^るはだ^る」のように動作を表す標準語は津軽弁でも語尾に「る」の付く場合が多いです。

次の標準語を津軽弁でいうときに語尾に「る」が付かないのは どれでしょう。

- ① がんばる→けぱる ② おじぎをする→こまる ③ 走る→はける
- ④ 参加する→かだる ⑤ 触る→ちよす * (あわてる→うるだぐ) (しばる→からがぐ)



37 弥生時代の水田跡として、東北地方で最も古く、世界的にみても最も北に位置する遺跡は どれでしょう。

- ① 早稲田遺跡 ② **砂沢遺跡** ③ 大森勝山遺跡
④ 垂柳遺跡 ⑤ 石川長者森遺跡

公式テキスト P54～55 (3)弥生時代



38 津軽塗の伝統的4技法の内、全国的に見て3技法は似ている製品がありますが、他に類似の技術があまり見られない紋紗塗の技法は どれでしょう。

- ① 盛り上げて、塗り重ねて研ぎ出す。
② 種まきして、盛り上げて研ぎ出す
③ **盛り上げて、炭まきして研ぎ出す。**
④ 種まきして、塗り重ねて研ぎ出す。

テキスト外からの出題



39 藩政時代に広い「三の丸」の草刈りは、どのような方法で行なわれていたでしょう。

- ① **馬を入れて、放し飼いにして食べさせた。**
② 城内に住む家臣の奥方や家族に刈らせた。
③ 農民に開放し、無料で肥料用に刈らせた。
④ 武士を集めて、軍事訓練の一貫で刈らせた。
⑤ 薬をまいて、草が生えないようにしていた。

テキスト外からの出題



40 建造物の逸話で誤っているのは どれでしょう。

- ① 本丸御殿の「波の間」のしぶきで、部屋が水浸し。
- ② 革秀寺山門の天井絵の龍が抜け出る。
- ③ 古懸不動尊の絵馬の馬が田畑を荒らす。
- ④ 下乗橋に大入道が出現。
- ⑤ 火の玉が飛んだ先に弘前八幡宮を建立。

テキスト外からの出題



41 弘前市本町にある大阪屋の初代のご主人は、豊臣家の家臣でした。

徳川家に敗れてほろんだことをきっかけに、縁故を頼り、弘前の地に訪れ、その後 大阪屋を創業し、津軽藩御用達の御菓子司として仕えたとされています。大阪屋には「冬夏」というお菓子がありますが、この名前の由来で正しいのはどれでしょう。

- ① 節操が堅く、常に変わらないことのたとえに使われる四文字熟語「冬夏青青」から命名された。
- ② 冬と夏だけ販売する お菓子であることから命名された。
- ③ 冬も夏も一年通じて味わえる お菓子であることから命名された。
- ④ 「大坂冬の陣、夏の陣を忘れてはならない」との思いから命名された。



テキスト外からの出題



4 2 弘前公園緑の相談所中庭には日本最大幹周（日本一太い）ソメイヨシノがあります。この日本一太いソメイヨシノの幹周り（地上から1.3メートルの地点の太さ）はおよそ何メートルあるでしょう。

- ① 約3メートル ② 約5メートル ③ 約7メートル ④ 約9メートル

テキスト外からの出題



4 3 弘前市は、全国の約2割、青森県の約4割を生産する日本一のリンゴ産地です。品種別でいくと収穫量の最も多いのは“ふじ”ですが、次に収穫量の多いリンゴはどれでしょう。

- ① 玉林 ② つがる ③ 北斗
④ 陸奥 ⑤ ジョナゴールド

テキスト外からの出題



4 4 仲町伝統的建造物群保存地区に指定されている区域ある建物はどれでしょう。



ア)



イ)



ウ)



エ)

- ① ア)・ウ)・エ) ② ア)・ウ) ③ イ)・エ) ④ エ)のみ ⑤ 上記のすべて

公式テキスト P79、P93

ア)旧岩田家住宅、イ)石場家住宅、ウ)旧伊東家住宅、エ)松陰室



45 碓ヶ関の温泉を、その昔津軽の殿様が「なんさも効かない関の湯っこ」と言いふらすよう家来に命令したとされています。なぜ、そう命じたのでしょうか。

- ① 弘前城からわざわざ湯治に出かけたのにさほど効能がなかったから
- ② 湯治場として嶽温泉と碓ヶ関がライバル関係にあり、殿様が嶽温泉に肩入れしていたから
- ③ 効能のある良い温泉だったので独り占めしたくて
- ④ 当時、碓ヶ関には温泉しか名物がなく、田畑が潤わない土地柄であったため

テキスト外からの出題



46 こぎん刺しに使用する針に関する記述で、正しいのはどれでしょう。

- ① 針の先端は作業性に優れた丸い物で全長は長く、針穴は特殊加工の極小ドリルで穿っている。
- ② 針の先端は作業性に優れたただの棒状で全長は短く、針穴は特殊加工の割綴じ方法で作っている。
- ③ 針の先端は作業性に優れたただの棒状で全長は短く、針穴は特殊加工の極小ドリルで穿っている。
- ④ 針の先端は作業性に優れた丸い物で全長は長く、針穴は特殊加工の割綴じ方法で作っている。
- ⑤ 針の先端は作業性に優れた鋭い物で全長は短く、針穴は特殊加工の極小ドリルで穿っている。

テキスト外からの出題



47 去年亡くなった日本画家の巨匠・工藤甲人は弘前市内のある小学校学区の出身で、彼の座右の銘『かぎゅうち ちぼうせんり 蝸牛遅々望千里』がその小学校の第2校訓になっています。彼が卒業した静修尋常小学校のある小学校学区はどれでしょう。

- ① 大成小学校学区 ② 時敏小学校学区 ③ 城西小学校学区
④ 城東小学校学区 ⑤ 朝陽小学校学区

テキスト外からの出題 *城東小学校HP参照

<http://www.hi-it.net/~jouto/index.html>

城東小学校の前身・静修尋常小学校卒業(百田)【撫牛子の明誠尋常小学校】



48 歌手・八神純子は歌手として引退の危機に陥っていたとき、原宿の歩道橋で急に曲を思いつき、それに作詞したのが弘前出身の作詞家・三浦徳子よしこです。レコード売上約60万枚を記録し、八神純子自身最大のヒット曲となったのはどれでしょう。

- ① みずいろの雨 ② 思い出のスクリーン ③ ポーラー・スター
④ パープルタウン ⑤ 思い出は美しすぎて

テキスト外からの出題



49 今から50年前の1962(昭和37)年は堀江謙一がヨットで世界初の単独太平洋横断に成功した年ですが、この年の弘前での出来事はどれでしょう。

- ① 「弘前観桜会」を「弘前さくらまつり」と改称：昭和36年
② 国営目屋ダム完成：昭和35年
③ 弘前市民会館落成：昭和39年
④ 第1回「りんご花まつり」開催：昭和39年
⑤ 第1回「菊ともみじまつり」(現・弘前城菊と紅葉まつり)開催

おべさま年表 P105



50 “土俵の鬼”と言われた弘前市出身の名横綱・若乃花（花田勝治）に関する記述で誤っているのは どれでしょう。

- ① あおなご 青女子のリンゴ農家の長男として生まれた。
- ② 「3年で関取になれば帰る」という条件で二所ノ関部屋に入門した。
- ③ 昭和生まれの初めての横綱だった。
- ④ 1960(昭和35)年3月20日の春場所千秋楽、14連勝同士での栃錦との結びの一番は若乃花が“上手投げ×”で勝ち、全勝優勝を果たした。
- ⑤ “土俵の鬼”と云われた若乃花が引退を決意したのは関脇だった田舎館村出身の栃ノ海に土俵の中央で転がされて負けた相撲であった。

公式テキスト P182 一部テキスト外からの出題

④上手投げ×→寄り切り

以下は記述式問題です。設問の指示に従って適切な語句または数字を記入しなさい。



5 1 次の文章の（ ）のア～エに当てはまる語句を記入しなさい。

奥州藤原氏が津軽地方へどのような影響力を持っていたかは未だに明確ではない。

しかし近年、弘前市の中崎館遺跡から12世紀から13世紀にかけての大量の“かわらけ”（土器）が発見されて全国的に注目を浴びた。“かわらけ”は饗宴きょうえんに用いられる使い捨ての酒器とされ北東北での大量発見は他に平泉に例を見る程度である。

津軽家は江戸幕府に対して血筋が（ア）につながる系図を公式なものとして提出している。（ア）との関係を深め、（ア）から津軽家の家紋である（イ）の使用許可を貰っている。

一方、藩主・（ウ）の弟・可足かそくごん権僧正ごんそうじょうによる系図物語は遠祖を奥州藤原氏の基衡もとひら次男・（エ）としている。彼が十三湊を拠点に津軽氏を名乗るようになったとする物語である。荒唐無稽なこうとうむげいつくり話とされてきたが、奥州藤原氏と津軽半島との関係を中崎館遺跡が切り開いたことで、この物語に別な光を当てることにもなっている。

ア：近衛家、イ：杏葉牡丹（津軽牡丹）、ウ：津軽信政、エ：藤原秀栄ひでひさ

一部テキスト外からの出題



5 2 次の文章は、弘前の地名について述べたものです。

（ ）のア～キに当てはまる語句を記入しなさい。

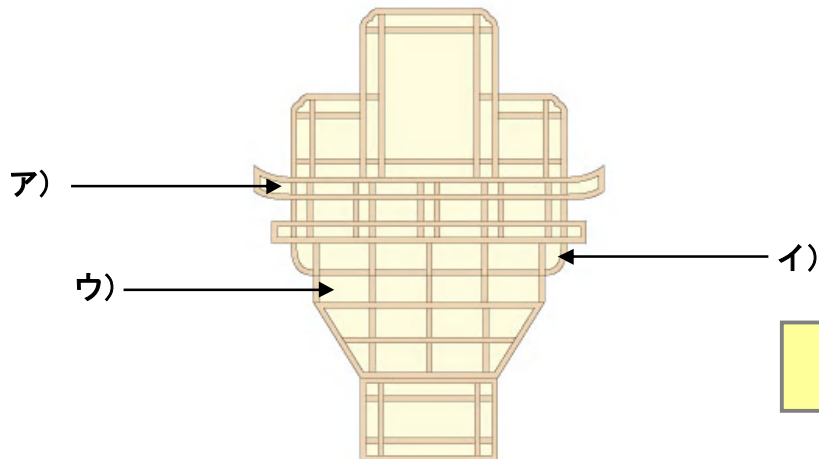
公式テキスト P48
(1)地名「弘前」

弘前城のある場所の旧名は、海拔約50たの大地にあることから（ア）と呼ばれていた。（イ）年9月、落雷による火災で（ウ）が焼失した。この年は元旦から大風が吹き、2月には大地震があり、6月には（エ）が大発生、7月には碓ヶ関（オ）が出汗するなどの異変が立て続けに起こっていた。

これは何かの祟りと考え、藩主・（カ）は幕府の政治顧問で天台宗の（キ）に相談し、翌年「弘前」と改名したと言われている。カ：信枚（信牧）、キ：天海大僧正
ア：高岡（鷹が岡）、イ：1627（寛永4）年、ウ：天守閣、エ：稲虫、オ：古懸の不動尊、



- 5 3 右下のイラストは、「弘前ねふた(組ねふた)」の裏面(後面)を示したものです。矢印(→)で示した部分は何と呼ばれているでしょう。ア～ウに当てはまる語句を記入しなさい。



公式テキスト P30
©組ねふたの構造

ア：高欄、イ：蛇腹、ウ：板隠



- 5 4 津軽五大民謡のうち“津軽の三つもの”と呼ばれている民謡を全て記入しなさい。
津軽おはら節、津軽じょんから節、津軽よされ節

公式テキスト P142
(3)津軽民謡



- 5 5 弘前市内で津軽三味線の生演奏が聴ける お店を2つ記入しなさい。
山唄・杏・あどはだり・あいや・なじみ・響・山絃堂(津軽藩ねふた村内)も可

テキスト外からの出題



- 5 6 ナラタケのことを下北地方では「ボリボリ」、南部地方では「カックイ」と呼びます。津軽地方では何と呼ばれているでしょう。呼び名を記入しなさい。 サモダシ

公式テキスト P35・110



- 5 7 弘前市仲町伝統的建造物群保存地区に指定されている3つの町名を記入しなさい。
若党町、馬喰町、小人町

公式テキスト P79



58 次の文章は、地酒について述べたものです。

() のア～キに当てはまる語句を記入しなさい。

津軽にはたくさんの蔵元が点在しており、最近では青森県が開発した酒造好適米の新品種 (ア) を使用した地酒が多く造られている。

(ア) は、兵庫県の (イ) と青森県の (ウ) を掛け合わせて造られ、草丈が短く、穂数が多いのが特徴である。酒造米としては (エ) の作業性がよく、(オ) が多く (カ) が少ないため、高級酒に向いている。

ア：華想い、イ：山田錦、ウ：華吹雪、エ：麴作り、オ：ミネラル成分、カ：たんぱく質

公式テキスト P111 (3)地酒



59 身体の部位 (パーツ) を表す津軽弁のうち、3文字のひらがなで発音するものを

2つ記入しなさい。 例：踵(かかと)→あぐど

ひたい→なずぎ、目→まなぐ、うなじ→ぼのご、上あご・硬口蓋→あげた、おどがい (顎先) →おどげ、背中→へなが、お尻→どんず(けつつ)、ふともも→よろた、ふくらはぎ→こぶら、尾・しっぽ→おつぱ 等々

テキスト外からの出題



60 一番町の坂の途中にある川越の黄金焼の価格は、現在1ヶ50円です。

この価格は古くからあるモノの値段と歩調を合わせています。

そのあるモノとは何でしょう。

はがき

テキスト外からの出題



61 市民及び観光客が市街地を歩いて回遊する街道「弘前まちなか散策街道」が

日本風景街道の登録認定を受けるなど、街歩きが注目されています。

弘前の街歩きをガイドする団体を1つ記入しなさい。

弘前観光ボランティアの会、弘前路地裏探偵団、ひろさきエスコートガイド (ふれ〜ふれ〜ファミリー)、アパテドラ、弘前市内タクシー運転手、弘前観光コンベンション協会 他

テキスト外からの出題



6 2 下の地図は下白銀町～元寺町界隈を示した地図です。

ア) ～キ) に当てはまる建物名を記入しなさい。

- ア) 陸軍師団長の官舎として建設され、大正時代の高級住宅を偲^{しの}ばせる建物
- イ) 日露戦争の戦勝記念として弘前市に寄付された木造洋風3階建の建物
- ウ) 県内初の国立銀行の本店として、1904(明治37)年に完成した建物
- エ) 弘前に現存する最古の鉄筋コンクリート造の隅切りが特徴のビル
- オ) その前身は東北最古のプロテスタント教会として創立された双塔形式の建物
- カ) 昨年、国の登録有形文化財に答申された1879(明治12)年創業の老舗の旅館
- キ) 第五十九銀行頭取を務めた高谷英城の別邸「玄覽居」として使用された建物



ア) 旧第八師団長官舎(弘前市長公舎)、イ) 旧市立図書館、ウ) 旧第五十九銀行本店本館(青森銀行記念館)、エ) 旧弘前無尽社屋(三上ビル)、オ) 日本基督教団弘前教会教会堂、カ) 石場旅館、キ) 翠明荘

巻頭の地図参照

以下の2問は小論文問題です。設問の指示に従って、文章を完成させなさい。



63 2代藩主・信枚の妻の座をめぐる2人の女性の不思議な運命について
次のキーワードを使って200文字程度で説明しなさい。

〔キーワード〕 辰姫 満天姫 石田三成 徳川家康 大館 信義 福島家 岩見直秀

関ヶ原の戦いで敗れた石田三成の息女・辰姫は津軽に逃れ信枚の妻となるが、幕府は徳川家康の養女・満天姫を正室として送り込んだ。身を引いて飛び領地である上野国大館村に移った辰姫は、そこで信枚の嫡男・信義を産んだ。

信義が3代藩主となるが、満天姫が福島正之との間にもうけた連れ子・岩見直秀は福島家再興を幕府に訴えると言い出した。満天姫はそのことが津軽家の命取りになると考え、腹を痛めた子を毒殺することで津軽家を守るという悲運な運命を辿った。 *これで215文字

(豊臣政権の重臣・) (徳川家との絆を強固にするため) (その後も信枚は参勤交代の折は必ず大館に立ち寄って辰姫と過ごし、信義が誕生した) (弘前藩の後取りになれなかった直秀は) (直秀の福島家再興運動が) (腹を痛めた子がいながら、三成の娘の子・信義を育てなければならない皮肉な運命)

※公式テキスト P63 おべさまMEMO ○女たちの関ヶ原 P64 ◎「満天姫」 参照



64 「津軽塗」について、次のキーワードを使って200文字程度で説明しなさい。

〔キーワード〕 津軽信政 池田源兵衛 ヒバ 48 4つの技法 パリ

津軽塗は4代藩主・津軽信政の時代に、塗師・池田源兵衛によって始められたと言われている。津軽塗はヒバの素地に塗り、研ぎ、磨きを繰り返し、48もの長い工程を経て完成される。唐塗、七々子塗、紋紗塗、錦塗の伝統的な4つの技法がある。

1867年、パリで行われた第2回万国博覧会に出展された弘前塗は、その後も津軽塗として受け継がれ、1975年に県内で唯一の国の伝統工芸品の指定を受け、弘前を代表する工芸品となっている。 *これで203文字

(今から約300年前) (藩召し抱えの) (堅牢優美な塗り物である)

(現在まで脈々と受け継がれている) (慶応3) (昭和50) (弘前藩のお国塗りとして)

※公式テキスト P52 (2)工業、 P102 (1)津軽塗 参照